

市町村名	渡名喜村						
令和3年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4-①	観光振興整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア		
担当部署名	経済課	事業実施(予定)年度	令和2~令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興		
事業内容	観光案内所や観光スポットである東浜周辺の整備を行うことで、本村への受入体制を整え、観光客の利便性を確保する。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R3年度(繰越)
		(a) 当初予算額			135,064		
		(b) 予算現額			134,860		
		(c) 増減額(b-a)	0	0	▲ 204	0	0
		(d) 繰越額			0		81,620
		A. 計(b+d)	0	0	134,860	0	81,620
		B. 執行済額			53,240		81,620
		うち交付金充当額			42,592		65,296
		次年度繰越額			81,620		0
		執行率(%) (B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	39.5%	#DIV/0!	100.0%
予算の状況の説明	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による緊急事態宣言下における来島自粛要請に伴い、労務者の確保に不測の日数を要したため、令和3年度に81,620千円繰越し、令和3年6月に全事業は完了した。						
活動目標(指標)及び達成状況	R3活動目標(指標)	達成状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
		島尻毛散策道の整備	目標	-	-	-	整備工事の実施
			実績	-	-	-	整備工事の完了
	ターミナル周辺の整備	目標	-	-	-	整備工事の実施	
		実績	-	-	-	整備工事の完了	
達成状況説明	島尻毛散策道等整備工事について、令和2年度は前金払い(53,240千円(交付金額42,592千円))のみ支出済であり、令和3年度において整備工事が完了している。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R3成果目標(指標)	基準値(年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値(年度)	
		目標	()	()	()	(80%)	()
		実績				100%	
		目標	()	()	()	()	()
	実績						
	進捗状況説明	・令和3年度において、島尻毛散策道等整備工事が完了した。 ・成果目標であるアンケート調査については、来島者アンケート調査の集計結果より、大変良かった(19%)、良かった(15%)、普通(66%)と来島者のほぼ全ての方が満足しており、利便性の確保が図られたと考える。					

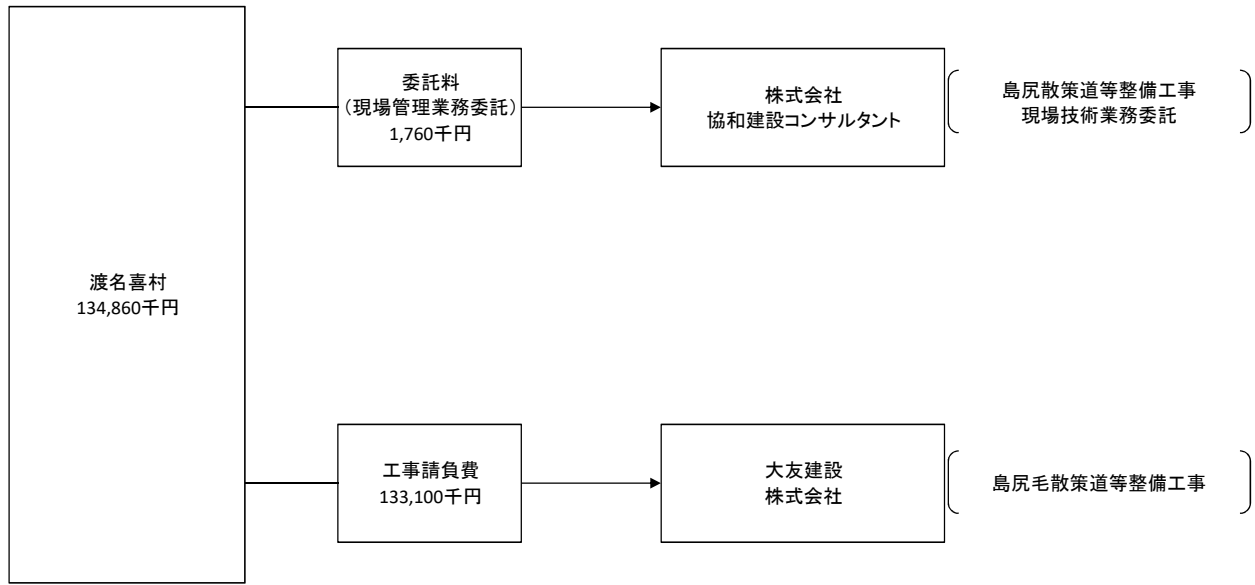
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の利便性や満足度の向上に向け、継続的な維持管理・点検が重要となる。 ・繰越後は、計画とおり整備工事を完了することができたため、来島者アンケート調査について、大半の観光客が満足し、利便性の向上が図られたと考える。今後も引き続き、目標達成のための効果的な取組が必要となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備した散策道等の維持管理を徹底するほか、観光客向けのツアーやガイド等での利用や情報発信に取り組むことにより、来島者(観光客)の利便性及び満足度の向上に繋げる。 ・成果目標については、アンケート調査以外に効果的な目標設定が難しいため現状のままアンケート調査を継続する。

今後の取り組み方針

- ・散策道等の点検作業を積極的にを行い維持管理に注力するほか、本事業を通して整備した散策道等の利用を促進するような取組を実施していく。
- ・次年度以降においてもアンケート調査を引き続き実施し、成果目標を達成できるよう取り組んでいく。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
134,860	134,860	107,888	26,972	0



資金の用途の点検・費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。 ○不用額は事業費の5%以内であり、予算規模については概ね適正な規模であったと考えている。 ○費目・用途について事業目的達成の観点から必検査、確認しており、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		渡名喜村										
令和3年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】												
事業番号・事業名	4-①	渡名喜村多目的拠点施設整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-(イ)						
担当部署名	教育行政課		事業実施(予定)年度	平成26年～令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	災害に強い県土づくりと防災体制の強化 Ⅲ-10(2)、Ⅲ-9、Ⅲ-4						
事業内容	村民の子育て環境の整備、健康増進、観光振興に加え、村民や観光客を自然災害から守るため、子供預かり所、老人福祉施設、歴史民俗資料館、災害時避難施設などからなる多目的拠点施設を整備する。											
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)											
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()											
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	R1年度		R2年度		R2年度(繰越)		R3年度		R3年度(繰越)		
		(a)当初予算額	16,390						72,404			
		(b)予算現額	15,510		92,175				72,404			
		(c)増減額(b-a)	▲880		92,175		0		0			0
		(d)繰越額					51,750		0			55,628
		A.計(b+d)	15,510		92,175		51,750		72,404			55,628
		B.執行済額	15,510		40,425		51,750		15,730			55,628
		うち交付金充当額	12,408		3,102		41,400		12,584			44,502
		次年度繰越額	0		51,750		0		55,628			
		執行率(%) (B/A)	100.0%		43.9%		100.0%		21.7%			100.0%
予算の状況の説明		新型コロナウイルス感染症の影響に伴う納期や資料収集の遅延が生じたため不測の日数を要したことから、年度内完了が困難となったため、55,628千円を令和4年度に繰越した。										
活動目標(指標)及び達成状況	R3活動目標(指標)		達成状況									
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度						
	展示制作工事(2工区)の実施	目標	基本設計の実施	実施設計、工事(1工区)の実施	工事(2工区)の実施	繰越事業の実施						
		実績	基本設計の完了	実施設計、工事(1工区)の完了	工事(2工区)の実施	繰越事業の完了						
	工事監理業務(2工区)の実施	目標	基本設計の実施	工事監理(1工区)の実施	工事監理(2工区)の実施	繰越事業の実施						
		実績	基本設計の完了	工事監理(1工区)の完了	工事監理(2工区)の実施	繰越事業の完了						
	ガイダンス・アプリ制作業務の完了の実施	目標			ガイダンスアプリ制作業務の実施	繰越事業の実施						
		実績			ガイダンスアプリ制作業務の実施	繰越事業の完了						
	収蔵品管理業務の実施	目標			収蔵品管理業務の実施							
		実績			収蔵品管理業務の完了							
達成状況説明		収蔵品管理業務については、令和3年度中(令和4年3月)に完了できた。展示制作工事(2工区)、監理業務(2工区)、ガイダンスアプリ制作業務については、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う納期や資料収集の遅延が生じたため、令和3年度での完了はできなかったが、令和4年7月に完了した。										
成果目標(指標)及び進捗状況	R3成果目標(指標)		基準値(年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値(年度)					
	展示制作工事(2工区)の完了	目標	()	基本設計の実施	実施設計業務、展示制作工事(1工区)の実施	工事の完了	()					
		実績		基本設計の完了	実施設計業務、展示制作工事(1工区)の完了	完了						
	工事監理業務(2工区)の完了	目標	()	基本設計の実施	工事監理業務(1工区)の実施	業務の完了	()					
		実績		基本設計の完了	工事監理業務(1工区)の完了	完了						
	ガイダンス・アプリ制作業務の完了	目標	()			業務の完了	()					
		実績				完了						
	収蔵品管理業務の完了	目標	()			業務の完了	()					
		実績				完了						
	進捗状況説明		収蔵品管理業務については、令和3年度中(令和4年3月)に完了できた。展示制作工事(2工区)、監理業務(2工区)、ガイダンスアプリ制作業務については、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う納期や資料収集の遅延が生じたため、令和3年度での完了はできなかったが、令和4年7月に完了した。									

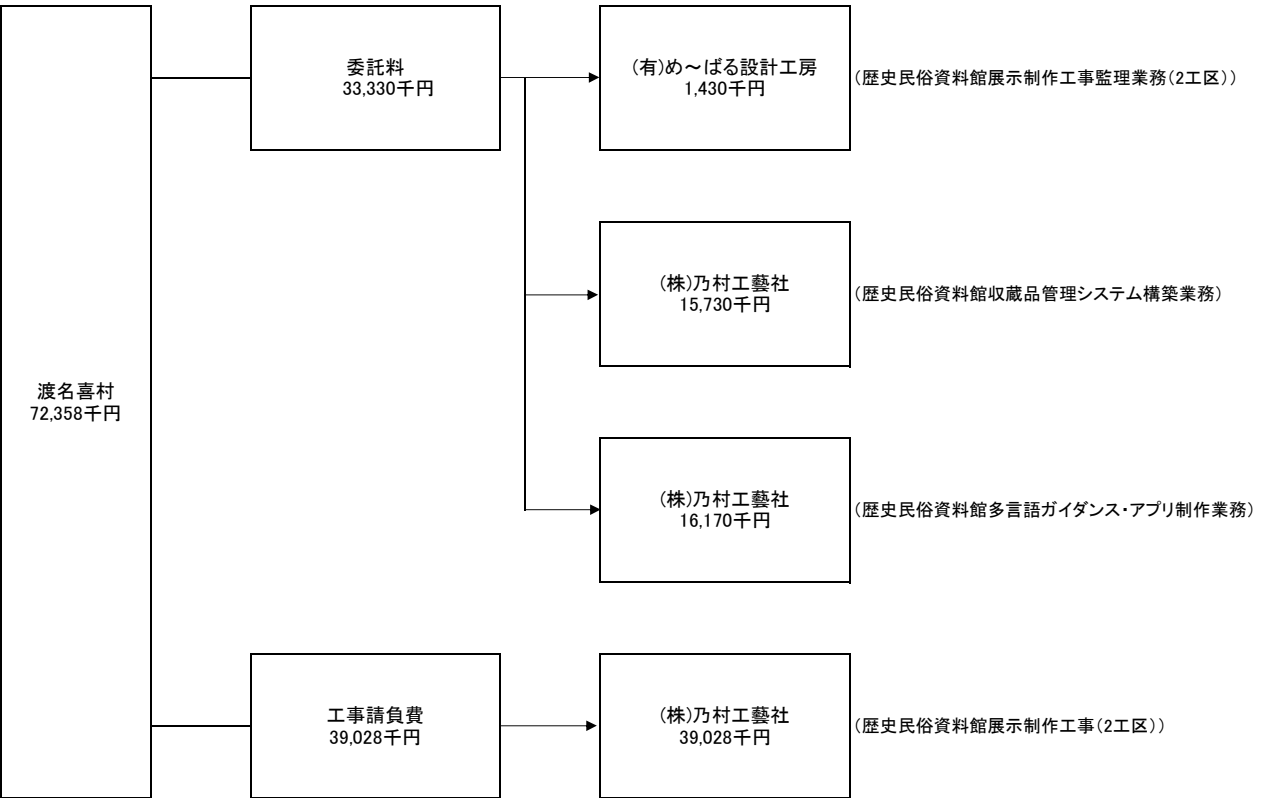
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	施設が完成したことにより、島の歴史や民俗、自然等について展示、紹介することができ、観光客の誘致など島興し、未来への人材育成へつながる基盤が整備された。今後は、施設の利活用について積極的に発信し取り組む必要がある。	多方面への案内、PRやイベントの開催などを積極的に行い、来館者数の増加につながる取り組みを積極的に行う。

今後の取り組み方針

観光協会等と連携し、観光客への積極的な案内・SNS等の発信を行うとともに、講演会や交流スペースを活用したイベント等を企画し、施設を活用した島興し等につながる取り組みを行う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
72,358	72,358	57,886	14,472	0



資金の用途の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<ul style="list-style-type: none"> ・適正に競争入札を実施しており妥当である。 ・検討委員会において協議を重ね、事業内容、目的に見合った規模等を検討しており、適正である。 ・請負契約に基づき甲乙同意しており妥当である。 ・費目、用途は事業の目的に沿っており、適切である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	渡名喜村						
令和3年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	5-①	渡名喜村防災行政無線デジタル化整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ	
担当部署名	総務課	事業実施(予定)年度	令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	災害に強い県づくりと防災体制の強化		
事業内容	旧方式のアナログ放送からデジタル放送の更新を図ることで、災害情報及び防災情報等の防災情報伝達体制を強化し、村民や観光客に安心・安全な生活環境を整える。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和5年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		R3年度	R3年度(繰越)				
	予算の状況	(a)当初予算額	107,558				
		(b)予算現額	107,558				
		(c)増減額(b-a)	0	0			
		(d)繰越額	0	71,989			
	A. 計(b+d)		107,558	71,989			
	B. 執行済額		35,569	64,598			
	うち交付金充当額		28,455	49,478			
	次年度繰越額		0	0			
	執行率(%) (B/A)		33.1%	89.7%			
予算の状況の説明		指名競争入札による入札残7,391千円を減額した。また、世界的な半導体不足により機器の納品が大幅に遅れたため、事業費にかかる64,598千円を令和4年度に繰り越した。					
活動目標(指標)及び達成状況	R3活動目標(指標)		達成状況				
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	親局整備機器設置1台	目標				整備工事の実施	
		実績				整備工事の完了	
	屋外拡声子局設置5台	目標				整備工事の実施	
		実績				整備工事の完了	
達成状況説明	令和2年度に設計(単独)を完了し、令和3年度に防災行政無線デジタル整備工事及び工事監理業務を完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R3成果目標(指標)		R3年度				
	防災行政無線機器のデジタル化整備完了	目標	(整備完了)	()	()	()	
		実績	完了				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
	進捗状況説明	防災行政無線器のデジタル整備工事については、令和4年9月30日に工事が完了し、令和4年10月から供用が開始されている。					

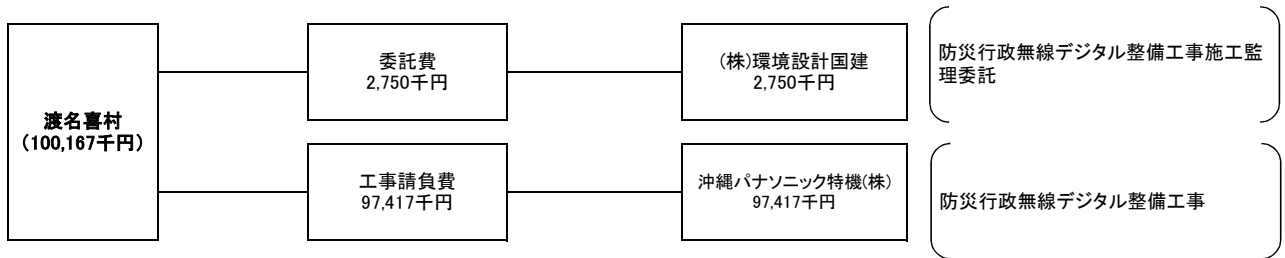
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	アナログからデジタル波に切り替わるため、住民世帯のアナログ受信機もデジタル受信機へ取り替えを行った。(村単独) コロナ過であったため、世帯への訪問や、機器の取り付けに予想外の時間を要した。	戸別受信機については、概ね取り替えが完了しているが、施設入所や私用により島外に在住している村民の住宅については、取り替えが行われておらず、今後全世帯がデジタル波対応の受信機設置に向けて取り組む必要がある。

今後の取り組み方針

住民不在等により、旧受信機が設置されている家があり、今後積極的にデジタル受信機を取り替えを行う他、外部機器については、塩害対策として定期的な点検を行って、適切な維持保全に努める。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
100,167	100,167	80,133	20,034	0



資金の用途の流れ、費目・	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は入札により実施されており、妥当であったと考えている ○受託、工事共に積算基準等に基づき積算を行っており、事業内容に見合った規模であった。 ○費目・用途については積算段階で検査を実施しており、事業目的に即し真に必要なものであったと判断した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	